

(6) 行政・社会の仕組みづくり

コミュニティづくり推進事業

5,460 千円

担当 自治振興課

地域の連帯を深め、住みよい地域社会の形成に向けて取り組んでいるコミュニティづくり推進協議会の活動に対して助成を行います。
「コイ・こいフェスティバル・イン・おおたけ」の開催を支援するとともに、市民発信型の事業運営を目指した取り組みを進めます。
また、宝くじの財源を活用し、コミュニティ推進団体が行う備品の整備に対して補助します。

自治会活動支援事業

17,187 千円

担当 自治振興課

住みよい地域社会づくりのため、自治会の運営及び活動拠点である地区集会所の改修等を支援し、地域活動を促進します。
単位自治会の運営を支援するとともに、自治会連合団体に補助します。
自治会を通じて、市民に広報紙等を配布します。
近隣市町の町内会等情報ポータルサイトの構築及び運用について、連携中枢都市圏制度を活用した広島市との連携事業の実施を検討します。

協働のまちづくり推進事業

3,139 千円

担当 自治振興課

市民活動団体が地域の課題解決のため自ら提案・実施する事業を公募し、助成を行うことにより、市民活動の自主性の向上を図ります。
引き続き、施設整備等のハード事業も対象とします。

新規 ふるさと納税促進事業

10,000 千円

担当 総務課

寄附（ふるさと納税）の促進や市のPRを目的に、一定額以上の寄附者に対して、市の特産品を返礼品として贈呈します。

新規 **基金管理事業((仮称)地方創生事業基金積立金)**

302,946 千円

担当 企画財政課

大竹市まち・ひと・しごと総合戦略等に掲げる地方創生事業を、中長期的な視点で円滑に推進するため、広島県が新たに行う予定の未来の地域づくり応援交付金やふるさと納税寄付金等を基金として積み立て活用していきます。

新規 **地方公会計整備事業**

2,050 千円

担当 企画財政課

分かりやすい財務情報を作成するとともに、中長期的な財政運営に活用し、財政の効率化適正化を図るため、統一的な基準による財務書類等の作成するシステム整備を行います。

固定資産台帳整備及び公共施設等総合管理計画策定事業

9,120 千円

担当 企画財政課

公共施設等の全体の状況を把握し、本市を取り巻く現状及び将来の見通しを分析するとともに、これを踏まえた公共施設等の管理の基本的な方針を定めることを内容とする公共施設等総合管理計画の策定及び固定資産台帳の整備を平成27年度に引き続き行います。

土地開発公社経営健全化対策事業

10,565 千円

担当 監理課

土地開発公社が保有する土地の簿価上昇抑制のため、債務保証対象土地などに係る借入金の利子補給を行います。

土地造成特別会計支援事業

326,156 千円

担当 企画財政課

大竹工業団地に立地した工場に賦課される固定資産税額に相当する額及び小方ヶ丘の土地・家屋・償却資産に係る固定資産税額に相当する額の26.5%と従来支援分(95,800千円)に加えて、土地造成特別会計に関連のある土地売払収入の一部を土地造成特別会計へ繰り出します。

新規 大竹会館改修事業

5,500 千円

担当 生涯学習課

社会教育施設等の再編基本方針に基づき、大竹会館を改修します。平成28年度は、改修計画を策定します。

新規 小方公民館大ホール解体等事業

60,000 千円

担当 生涯学習課

岩国大竹道路事業の区域内となる小方公民館の大ホール（体育館）を解体し、用地の一部を平成29年3月末までに国へ引き渡します。

平成27年度から引き続き行う主な総合戦略事業

小方地区まちづくり基本構想策定事業

24,000 千円

担当 企画財政課
都市計画課

大竹市全体の活性化を考え、旧小方小学校・中学校などの跡地を有効活用したまちづくり事業を進めます。

- 1 J R 新駅立地検討業務委託料 5,500千円
新駅設置に向け鉄道事業者と協議を開始するための「新駅の設置位置や施設規模等の概略検討資料」を作成します。
- 2 小方地区道路整備概略設計業務委託料 5,000千円
新駅を中心とした道路の概略設計を行います。
- 3 小方地区のまちづくり基本構想策定業務委託料 13,500千円
民間活力の導入を基本として、旧小方小学校・中学校などの跡地の利活用を具現化できるよう、1・2も利用しながら、基本構想を策定します。

※本事業は、大竹市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲載している「小方地区のまちづくり事業」にあたります。